

第5回トップマネジメントセミナー

J-PAO
Japan Professional Agriculture
total support Organization

【日時】 平成25年3月8日(金) 14:00～ (受付開始時間13:30～)
【会場】 日比谷図書文化館 B1F 日比谷コンベンションホール(大ホール)
(東京都千代田区日比谷公園1-4) ※会場案内図は裏面に掲載しています。
【募集人員】 150名(先着順)

【第一部 講演 14:00～15:00】

■テーマ「皇室と農業とのかかわり」

毎年11月23日にその年の収穫を感謝する新嘗祭が宮中で執り行われます。また、天皇陛下は、わが国の農耕文化の中心である稲作について、昭和天皇のお始めになった行事をお引き継ぎになりました。これまでなかなか情報として出てきていない、「天皇・皇后両陛下の農業に対する想い」や皇室が農業にどのように関わってこられたのかをお話します。

■講師 **羽毛田 信吾氏** 元宮内庁長官
J-PAO特別会員



(はけたしんご) 山口県生まれ 1965年厚生省入省、厚生事務次官、宮内庁次長を経て、2005年4月から2012年6月まで宮内庁長官を務める。
現在宮内庁参与(皇室の重要事項の相談役) 昭和館 館長



主な農業関係行事

天皇陛下は春には種籾をおまきになり、初夏に田植え、秋には稲刈りをなさっています。

毎年11月23日、宮中では、天皇陛下が新穀を神さまに捧げ、その年の収穫を感謝する新嘗祭(にいなめさい)が執り行われます。

【第二部 パネルディスカッション 15:10～16:50】

■テーマ「若手農業者が語る熱い思い」 農業の新時代に向けて活動を進めている農業法人の中で、次代を担う若手農業者が登場します。「多くの人々に喜ばれる作物を生産し、日本の農業を支えていきたい」「前例となることで世の中に影響を与えることができ、『類は友を呼ぶ』で、仲間が集うことができる」「『福島県産農産物=安全』と認識してもらうことで福島県農産物の再生に繋げていきたい」「誇りをもって農業ができるよう行動と迫及をしていく」など様々な思いを語りあいます。また、会場(参加者)との意見交換も行います。

■コーディネーター **高木 勇樹氏**(J-PAO理事長) 羽毛田 信吾氏

■パネラー(五十音順 裏面にパネラー紹介)

小川 源太氏、駒谷 信浩氏、齋藤 碌氏、降矢 和敏氏

【交流会 17:00～】(立食形式) 4F スタジオプラス(小ホール)

○参加料 セミナー(第1部、第2部)のみ参加 5,000円(税込)。 *参加された方に講演録(PDF)を送付します。
セミナー及び交流会に参加 8,000円(税込)
※当日、会場にてお支払い下さい。当日無連絡で不参加の場合は、参加料を請求します。

○お申込み方法

裏面「参加申込書」に必要事項を記載のうえFAXいただくか、セミナー事務局(担当:高田)にメール (info@j-pao.org) にて、平成25年2月15日(金)までにお申込みください。
なお、先着順でお受けするため、期限前に申込を締め切る場合があります。

■主催 ■ 特定非営利活動法人 日本プロ農業総合支援機構(J-PAO)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-9 第一丸三ビル6階

TEL:03-6684-1015 FAX 03-6684-1016

E-mail:info@j-pao.org <http://www.j-pao.org>

■後援 ■ (株)日本政策金融公庫、(公社)日本農業法人協会、(株)農林中金総合研究所、特定非営利活動法人日本GAP協会、日本ブランド農業事業協同組合

■パネラー紹介



小川 源太(おがわげんた)氏
株式会社黄金崎農場(青森県) 葉もの野菜担当
弘前大学卒業後北海道の個人農家にて従業員として畑作の知識等を学んだ後、現農場に就職
北海道に劣らない素材をたくさん持つ青森の魅力を全国に発信していきたい



齋藤 碌(さいとうろく)氏
有限会社ジェイ・ウイングファーム(愛媛県)
愛媛大学卒業後国際農業者交流協会による米国2年制オレゴン州アルボーランドにて研修
帰国後現農場に就職
主に、米、麦、大豆、キャベツ生産担当



駒谷 信浩(こまたに のぶひろ)氏
農事組合法人駒谷農場(北海道) 代表理事
東京農業大学卒業後現農場に就職 1998年北海道農業士養成研修修了
修了後sakata seed Americaにて半年間研修
2004年6月より現職
自家堆肥を利用し特別栽培農産物の生産
すべての農産物を契約栽培により計画販売



降矢 和敏(ふるやかずとし)氏
有限会社降矢農園(福島県)
札幌大学卒業後経理学校講師、会計事務所勤務を経て、現農場に就職
カイワレ大根、サンチュ、豆苗などを水耕栽培にて通年出荷
本年より夏イチゴに挑戦中

参加申込書

セミナーのみ セミナー及び交流会 (いずれかに✓) お申込日 平成 年 月 日

住 所	都道府県		市町村		区
所属法人名	(ふりがな)		(部署・役職)		
氏 名	(ふりがな)		E-mail		
電 話			FAX		
このセミナーで 得たいこと					

※本申込書でご提供いただいた情報は、セミナー開催のご連絡、今後の開催案内のみに利用いたします。
※個人情報、ご本人様の同意なく第三者に開示、提供、預託することはありません。

【J-PAO セミナー事務局】

TEL:03-6684-1015

E-mail: info@j-pao.org

FAX:03-6684-1016

日比谷図書文化館までの交通アクセス

■電車

東京メトロ 丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」

C4・B2出口より徒歩約5分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」

A7出口より徒歩約3分

東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷駅」

A14出口より徒歩約7分

JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約12分

■駐車場

日比谷図書文化館に駐車場はございません。

※日比谷公園内の『日比谷駐車場』をご利用ください。

8:00-22:00 30分250円 / 22:00-翌朝8:00 30分150円

